

うちなだ 議会だより

Vol.154

令和5年(2023)

8月4日発行



エネルギー・食料品価格の高騰対策に全力 5、6月会議 …… 2 - 3

委員会レポート …… 4

立地適正化計画の策定 図書館建設事業にも対応可能
総合グラウンド整備 トラック等は転圧する整備で

総務産業建設常任委員会
文教福祉常任委員会

地方自治の振興と発展に寄与 全国町村議会議長会表彰 …… 6

一般質問 9人が登壇 …… 7 - 16

ありゃ～どうなったがいね～ 恩道議員・土屋議員 …… 17

街かどインタビュー 向栗崎悪魔祓い保存会 …… 18



格の高騰対策に全力

6月会議
6月6日～
14日

元気内灘地域応援クーポン券事業（第5弾）

1億900万円

町民の生活支援と地域経済の活性化を図るため全世帯に1万円クーポン券を配布



令和5年6月会議は6月6日から14日までの9日間開催され、令和5年度補正予算3件、条例の改正2件、人事案件など計9議案を審議し、全て原案のとおり可決した。また、議会議案として「図書館対策特別委員会の設置について」を可決した。

私立保育園運営負担金

153万円

給食材料費の高騰に対処する。町内の私立認定こども園7カ所分



温浴施設・宿泊施設の指定管理者への支援

465万円

燃料費上昇分を指定管理者に支援

ほのぼの湯 385万円

サイクリングターミナル 80万円



令和5年度補正予算3件、条例の改正2件、人事案件など計9議案を審議し、全て原案のとおり可決した。また、議会議案として「図書館対策特別委員会の設置について」を可決した。

6月会議

職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

人事院規則の改正をふまえ、新型コロナウイルス感染症対処作業に従事した職員に支給される手当の特例を廃止する改正。

内灘町半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例

関係省令の改正に伴い、固定資産税の特例措置（不均一課税）の適用期間を2年間延長し、令和7年3月31日までとする改正。

請負契約の締結について

工事名…向栗崎小学校大規模改修工事（1期）

契約金額…2億9700万円
契約相手…兼六・あらかき特定建

設工事共同企業体

契約日…令和5年6月14日
工期…令和5年6月15日から

令和5年12月15日まで



エネルギー・食料品価

学校給食の食材費高騰対策



500万円

学校給食の食材費が高騰してきているので、その対策として食材費を補填する。

対象者 町立小中学校の児童生徒
補填額 小学生一食当たり 11円
中学生一食当たり 13円

上下水道運営補助金



800万円

電気料高騰による上水道事業会計と下水道事業会計の負担軽減を図るため、一般会計から

それぞれの事業運営費補助金を増額する。
上水道事業運営補助金 250万円
下水道事業運営補助金 550万円

その他の主な事業

- **ふるさと大使魅力発信業務委託** 175万円
千葉ロッテマリーンズ観戦ツアーの実施
- **友好都市等訪問事業** 200万円
北海道猿払村（開村 100 周年）および台湾竹北市との交流
- **防災行政無線機器修繕事業** 300万円
不具合の生じている防災行政無線機器の修繕
- **災害弔慰金支給事業** 500万円
5月5日に発生した珠洲の地震で死亡した方の遺族への災害弔慰金
- **税務システム改修事業** 1100万円
特別徴収事務の電子化に伴う業務委託料
- **コミュニティ助成事業** 250万円
鶴ヶ丘東町会の秋季祭礼に用いる獅子頭及び締太鼓の整備
- **新型コロナワクチン接種事業** 9100万円
春開始接種 5月8日～8月 秋開始接種 9月～12月
- **消雪施設整備事業** 1600万円
消雪ポンプの更新及び電気制御盤等の整備
- **公園整備事業** 4220万円
白帆台第4公園複合遊具、総合公園照明灯 LED 更新



南

守雄氏

(再任 西荒屋 (82歳))

監査委員

人事案件

(全員賛成)

国民健康保険税の課税限度額の引き上げのほか、均等割り額及び平等割額を軽減する所得判定基準の改正。

国民健康保険税条例

個人住民税で森林環境税の導入に伴う所要の改正のほか、軽自動車税環境性能割の税率区分の見直し及び種別割のグリーン化特例の延長。

税条例

令和4年度一般会計及び特別会計補正予算の専決処分のほか、条例の改正の専決処分を審査し、すべて承認した。

5月会議

5月10日

総務産業 建設常任 委員会

立地適正化計画の策定 図書館建設事業にも対応可能

◎恩道正博 ○西尾雄次 南 守雄
中川 達 磯貝幸博 中村 聡

委員会に付託された令和5年度補正

予算及び令和5年度内灘町水道事業会計補正予算を含む6議案を審査し、全て可決した。

その中で立地適正化計画の策定の説明を求めた。

それに対して執行部からは、この計画は居住誘導区域を設定して、さらにその誘導区域内に都市機能誘導区域を設定するものだ。また、誘導施設以外では地区外住民と地区住民が交流する施設及び図書館についても、この事業で対応可能と説明がなされた。

また、今後進める上で、議会に報告しつつ、いろいろな意見をふまえ、慎重に進めたいとのことであった。

問 おもてなしの心として庁舎前の花壇の除草は。

答 コロナ禍も明け、イベント状況を見極めながら指示する。

問 企業立地推進維持費とあるが、企業立地という形でどう事業しているのか。

答 商業誘致案件目的で、白帆台1丁目ゲンキー裏で企業誘致の看板を設置した。今後は県との連携を推進したい。



新たに返礼品に追加されたアイスクリームケーキ

問 町の総合公園近辺は、大変利用価値の高い場所であり、防潮水門完成を見据え周辺整備の再検討はできないか。

答 都市公園を廃止することは難しいが、有効活用できるように検討する。

問 ふるさと納税について、町はもっと努力を。

答 ふるさと納税をさらにPRし、新しい返礼品について随時追加していく。

文教福祉 常任 委員会

総合グラウンド整備 トラック等は転圧する整備で

◎清水文雄 ○土屋克之 夷藤 満
北川悦子 生田勇人 川口正己

6月の委員会に付託された令和5年度一般会計補正予算及び一向栗崎小学校大規模改修工事(1期)の請負契約の締結についての議案を審査し可決した。

総合グラウンドの整備について具体的な説明を求める意見があり、執行部から、400mトラック及び走り幅跳び助走部分は表層の土をすき取り、土を入れて転圧する整備を行い、インフィールド部分は、内示額が8割となったため、土のすき取りは行わず、土を補充する整備になると説明があった。

問 地域クラブ活動体制整備事業費補助金について、地域クラブとはプラッツうちなだのことを指すのか。また、3年間で地域移行すると聞いていたが、国、県の動向はどうなっているのか。

答 プラッツうちなだと指定はしていない。地域によって進め方、体制が異なるため、国が概ね3年間で段階的に移行と訂正したことを踏まえ、今後示される国、県の資料をもとに協議していく。

問 町指定天然記念物「シロチドリ」の生息調査が5月24日に行われ、成鳥18羽と卵3個確認された。保護するために、柵の設置や、車の乗り入れの規制は出来ないか。

答 柵に近づくことを放棄してしまうシロチドリの習性を考えると、広範囲で人や車の往来を制限しなければならず、長期間にわたり柵を設置するなどの対応が厳しい状況だ。



整備される総合グラウンド

5月会議審議議案と採決状況

議案番号	議案名	議員名	議決結果	中村	土屋	西尾	磯貝	七田	川口	生田	恩道	北川	夷藤	清水	中川	南
				聡	克之	雄次	幸博	満男	正己	勇人	正博	悦子	満	文雄	達	守雄
議案第26号	専決処分の承認を求めることについて [令和4年度内灘町一般会計補正予算(第10号)]		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	専決処分の承認を求めることについて [令和4年度内灘町新エネルギー事業特別会計補正予算(第2号)]		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	専決処分の承認を求めることについて [令和4年度内灘町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)]		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて [令和4年度内灘町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)]		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて [令和4年度内灘町介護保険特別会計補正予算(第4号)]		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	専決処分の承認を求めることについて [令和4年度内灘町下水道事業会計補正予算(第4号)]		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて [内灘町税条例の一部を改正する条例について]		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	専決処分の承認を求めることについて [内灘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について]		承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和5年度内灘町一般会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	監査委員の選任につき同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	除
議会議案第3号	議会広報対策特別委員会の設置について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

6月会議審議議案と採決状況

議案番号	議案名	議員名	議決結果	中村	土屋	西尾	磯貝	七田	川口	生田	恩道	北川	夷藤	清水	中川	南
				聡	克之	雄次	幸博	満男	正己	勇人	正博	悦子	満	文雄	達	守雄
議案第36号	令和5年度内灘町一般会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和5年度内灘町下水道事業会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和5年度内灘町下水道事業会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	内灘町半島振興対策実施地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	石川県市町村職員退職手当組合規約の変更について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	請負契約の締結について [向栗崎小学校大規模改修工事(I期)]		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて		同意	○	○	○	○	除	○	除	除	○	除	○	○	-
議会議案第4号	図書館対策特別委員会の設置について		可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、棄は議場に不在、欠は欠席、除は除斥、-は採決に加わらない



(再任) 川辺 俊一氏
(80歳)
西荒屋



(再任) 恩道 正博氏
(73歳)
大根布



(再任) 夷藤 満氏
(57歳)
向栗崎



(再任) 一枚田 美子氏
(72歳)
白帆台



(新任) 生田 康久氏
(74歳)
白帆台



(再任) 生田 勇人氏
(48歳)
宮坂

農業委員会委員



(新任) 岩上 涼一氏
(65歳)
緑台

固定資産評価審査委員会委員

人事案件 (全員賛成)



(新任) 脇田 琢也氏
(59歳)
宮坂



(再任) 宮本 浩嗣氏
(81歳)
宮坂



(再任) 八田 精三氏
(72歳)
西荒屋



(再任) 中林 勝氏
(67歳)
湖西



(再任) 寺西 護氏
(77歳)
向栗崎



(新任) 七田 満男氏
(70歳)
大清水

議員表彰

地方自治の振興と発展に寄与

全国町村議会議長会表彰

清水 文雄 議員

町議会議長としての顕著なる功労をたたえ、表彰状が贈られました。



全国町村議会議長会表彰

北川 悦子 議員

町議会議員として15年以上にわたり、地域の振興と住民福祉の向上につくされた功績をたたえ、表彰状が贈られました。



全国町村議会議長会表彰

恩道 正博 議員

町議会議員として15年以上にわたり、地域の振興と住民福祉の向上につくされた功績をたたえ、表彰状が贈られました。



全国町村議会議長会表彰

生田 勇人 議員

町議会議員として15年以上にわたり、地域の振興と住民福祉の向上につくされた功績をたたえ、表彰状が贈られました。



七田議長

石川県町村議会議長会会長に就任

県町村議会議長の臨時総会が6月21日に県地場産業振興センターで開催されました。

役員が改選され、七田満男議長が新たに会長に就任しました。

七田会長は「人口減少や高齢化社会・コロナ禍からの地域再生など各町共通の課題に向き合い、議長会が先頭に立ち国や県に要望していきたい。」と抱負を語りました。



図書館対策 特別委員会を設置

全員協議会や各委員会に関連する質疑があり、今後も議会で図書館の在り方全般に対し、議論を尽くす必要があるとの判断から、特別委員会を設置し、以下について調査していくことになりました。

・図書館の整備計画等について

議長を除く全議員12名を委員とし、以下2名を選任しました。

委員長

中川 達氏

副委員長

夷藤 満氏



ウッチー

家にやってきた頃の兄妹



ペコ
約6歳 ♂
キジ白
鶴ヶ丘



フク
約6歳 ♀
キジ
鶴ヶ丘

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針、政策的提言や行政の問題点・疑問点・課題などを執行機関に問うものです。

一般質問 (6月8日・9日)

町政も問う

9人が登壇

質問と答弁の詳細は町ホームページ→内灘町議会→会議録をご覧ください。

- なかむら さとし
中村 聡 8
 - 各地域への小型除雪機の配置について
 - ドッグランの設置について

その他1問
- にしお ゆうじ
西尾 雄次 9
 - 北部ルートバスのダイヤ見直しを
 - 3歳児に絵本プレゼント
- おんどう まさひろ
恩道 正博 10
 - 高校生の通学費助成制度について
 - ゼロカーボンシティの具体的な取組みについて
- つちや かつゆき
土屋 克之 11
 - 投票済証明書の交付について
 - おくやみコーナー設置について
- きたがわ えつこ
北川 悦子 12
 - おくやみハンドブックの作成を
 - トイレの増設について

その他2問
- いくた はやと
生田 勇人 13
 - 地域コミュニティカの活性化について
 - 体育施設の整備について
- しみず ふみお
清水 文雄 14
 - パートナーシップ宣誓制度の導入について
 - 新図書館基本計画について

その他2問
- かわぐち まさみ
川口 正己 15
 - 田園遊歩道の整備について
 - 女性リーダー育成講座開催について

その他1問
- いそがい ゆきひろ
磯貝 幸博 16
 - 災害時のデジタルツール活用について
 - 行政手続きの利便化について

その他4問

題字 上野雅子さん(西荒屋)



なかむら さとし
中村 聡

小型除雪機を各地区に配置を

町長 購入助成制度の創設を検討

問 雪には高齢者や子どもがデメリットを被る。その対応策が必要だ。除雪の際、町会・区や地域住民が協力し合う共同を後押しするため、町会・区や地域住民が気軽に使用できる小型除雪機を各地域の公民館や集会所に配置できないか。

答 冬期間の歩行者の安心・安全な通行につながる仕組みと考え、除雪体制の構築に向けて、町会・区に対し、歩道除雪作業の意見を伺い協議を進める。その上で、小型除雪機購入の助成制度の創設を検討する。



歩道除雪中



待たれるドッグラン

ドッグランの設置

問 蓮湖渚公園では、犬の散歩に来た老若男女が愛犬の話題を介して言葉交わし、交流する姿が頻繁に見られる。ドッグランが設置されれば、より多くの人が集まり日常的ににぎわいが生まれ、ペットを通じて、世代を超えた絆も強くなるのではないか。ドッグラン設置について、町の考えを問う。

答 ドッグランが必要との声は以前より承知している。単に施設を造るだけではなく、使用時間や管理体制などについても調査検討する。また、候補地として、蓮湖渚公園や総合公園の一角、公園以外では保健センター前の旧消防本部跡地を検討している。

その他の質問

問 不特定多数の方が安心・安全に使用するために公園のトイレの修繕・防犯状況について聞く。

答 不具合を見つけた場合は、速やかに清掃、修繕等を行っている。また、防犯カメラ設置に向けて速やかに対応していく。



にしお ゆうじ
西尾 雄次

北部ルートバスのダイヤ見直しを

影響を調査し組み換えを検討 都市整備部担当部長

一般質問



室バス停時刻表

問 今年4月のコミュニティバスのダイヤ改正で新たに北部ルートが設けられ、従来からの生活お助け便は廃止された。しかし、新ダイヤでのコミュニティバスの運行時間では、買い物時間が余りに短すぎるものや4時間もかかるものなど「帯に短し襷に長し」の状態であまりに使い勝手が悪い。現行のダイヤを緊急に組み替える考えはないか。

答 新設した北部ルートは、北部地区のアンケート結果に基づいて経路や所要時間を設定したものでスーパーマーケットや病院、金融機関などに停車するようにした。4月のダイヤ改正から間もない現時点での抜本的な見直しは考えていない。しかし、運行ダイヤの組み替えについては、その影響などを調査し、検討したい。

問 現在、4カ月健診時を捉えて絵本をプレゼントする「ブックスタート」事業が行われていて、大好評を博している。読書の習慣は人格の形成に多大な影響を与えるもので幼少期がそのカギを握るものだ。新図書館構想を推進している今こそ、3歳児健診時を捉えて絵本をプレゼントする「ブックセカンド」事業を実施する考えはないか。

3歳児に絵本プレゼント

答 「ブックスタート」事業は絵本の読み聞かせを通じて、親子の絆を深めることを目的にこれまで多くの本をプレゼントしてきた。本を通してのこの親子の触れ合いを継続し、読書の楽しさや大切さを伝えていくことは大変重要だと考えている。従って「ブックセカンド」事業についても実施に向けて検討したい。



ブックスタートの様子（町子育て支援センター）



モーさん



おんどう まさひろ
恩道 正博

高校生の通学費助成制度を

町長 国の子育て政策を注視し検討

問 北鉄浅野川線の運賃値上げが認可され、金沢駅までの1カ月の通学定期は、1万2,310円が1,370円増の1万3,680円、年間で約1万6,440円の負担増となる。この件で新聞の地鳴り欄に本町の高校生が最低でも一割の補助を町の政策として期待したいと、投書した記事が載っていた。
通学定期券の購入費補助制度を創設すべきだ。



電車で通学する高校生

答 国の子育て支援策では、所得制限なしで高校生まで毎月1万円の児童手当を支給する方針も出ている。北鉄浅野川線を含め北鉄が値上げを計画していることから、通学利用の高校生の家庭は経済的負担が大きくなる。
通学定期券購入に係る値上げ相当分に対する助成制度については、国の動向と社会情勢を注視し、検討する。

ゼロカーボンシティの具体的な取組は

問 町長は3月会議の町政運営に対する所信で、2050年までに温室効果ガスをゼロにするカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指し、内灘町ゼロカーボンシティを宣言した。
温暖化対策は喫緊の課題で、今後のカーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指し、削減目標に向けた具体的な施策を聞く。

答 今年度は、省エネタイプのエアコン及び冷蔵庫への買換えを促す省エネ家電買換え補助金の創設や役場庁舎、武道館など公共施設のLED化を計画している。
今後は、電気自動車の導入や省エネ設備の普及促進、また、町民の皆様には地球温暖化やエネルギー、廃棄物に関する講座を開催し、積極的な情報発信に努めていく。



メガソーラー施設（西荒屋）



おしさん

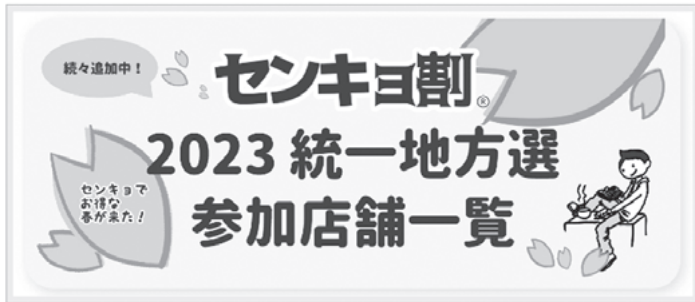


つちや かつゆき
土屋 克之

投票済証明書の交付を

動向を注視し、検討する 選挙管理委員会書記長

一般質問

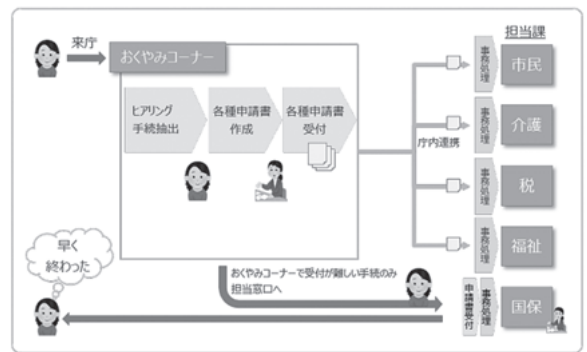


全国に広まるセンキョ割♪

問 一度、令和元年12月会議に質問している。町の答弁は、「保険年金課から関係各課へ連絡し、各課の職員が1階窓口へ出向き、ご遺族には窓口を移動することないワンストップで手続きを進めている。今後もそのように対応したい」と必要ないとの判断だった。この会議の直後、第1例目の新型コロナウイルス感染者が報道された。

答 昨年度の手続きは、約280件で1日当たり平均1件。幅広い知見を持った職員を専属で配置することは、費用対効果の面でも難しい。

おくやみコーナー開設を



おくやみコーナーのイメージ

問 選挙に行ったことが証明されれば、店舗等の協力の下、割引特典を受けられる※センキョ割という制度がある。今後、投票済証明書を町の選挙管理委員会から交付する予定はないか。町の考えと県内その他市町の対応を聞く。

答 直近の選挙において、発行した自治体は、19市町のうち2市1町。

若年層の投票率向上にも一定の効果もみられるが、公職選挙法に根拠がない。場合によっては、企業や団体内において、選挙の基本原則である個人の投票の秘密や、選挙人の自由意思による投票の侵害に関わってくるおそれがあることなど慎重に考える必要がある。

今後、県選挙管理委員会や各市町の動向を注視し、検討する。

※センキョ割

一般社団法人選挙割協会を中心に拡大。特に若者の投票率と社会参加意識向上を目指して、投票した方に各地の協力店舗等が、割引特典を行うサービス。そのホームページでは、令和5年3月31日現在、全国1800店舗の協力があつた。

おくやみハンドブックの作成を

町民福祉部担当部長 作成は考えていない



きたがわ えつこ
北川 悦子

問 ご遺族が苦勞される一つに、役場での手続きがある。能美市では、お悔やみに関連した手続きを負擔なく行えるように、大きな文字の「おくやみハンドブック」があり、ホームページからもダウンロードができる。終活としても役立つので、全国の分かりやすいハンドブックを参考に、町でも作成できないか。



ご遺族にとり手続きが大変（内灘霊園）

答 町では「ご家族が亡くなられた方へ」と題して、必要な各種手続きの内容を簡潔に記載したご案内チラシを、葬祭業者を通じてご遺族へ配布しており、ハンドブックの作成は考えていない。今後、終活で事前に資料や書類等を見たい方も考慮し、ホームページ上でチラシを掲載していくことも検討したい。

トイレの増設は

問 林帯遊歩道は人々に愛され最近では歩く方が随分増え、健康寿命延伸にも役立つている。トイレが現在、鶴ヶ丘神社にあるだけなので、高齢の方や子供連れの方にも安心して楽しむことができるようにトイレの増設はできないか。



トイレを増やして（鶴ヶ丘神社トイレ）

問 道の駅内灘サンセットパークは、随分景色がよく人気スポットになっている。魅力の一つにトイレの美しさが挙げられる。トイレの増設ができないか。

答 来場者数の急増に伴い、利用者アンケートやご意見の中でもトイレの増設や改修を希望する声が多い。道の駅の指定管理者と協議中。

その他の質問

問 猛暑避難所を公民館や公共施設にできないか。

答 役場庁舎や図書館、ほのぼの湯などを※クールシェアスポット登録する予定。

問 町として給食費無償化への検討段階を問う。

答 国の子育て支援策を見極め、継続的に検討していく。

※クールシェアスポット

クールシェアとはエアコンの台数を減らして一つの部屋に集まったり公共施設等の涼しい場所ですべて過ごしたりすることで節電につなげる取り組み。
7月から9月末まで県が実施するいしかわクール事業に町の公共施設（役場、図書館、ほのぼの湯、子育て支援センター、温水プール）をクールシェアスポットとして登録。



いくた はやと
生田 勇人

地域コミュニティ力の活性化を 補助金制度の創設を検討する 町長

一般質問



アフターコロナ元年の開始（町民体育祭）

問 コロナ禍で減退した地域コミュニティ力の活性化が重要だ。希薄となりつつある世代を超えた老若男女の共助と、子供たちを取り巻く社会教育環境の観点からも、内灘町特有の1町会1公民館を軸とした、コロナ禍前に継続してきたものや、新たに企画したイベント行事に、積極的に補助金をつける申請制度を創設する考えはないか。

答 町は今年度をアフターコロナ元年と位置づけ、中止となっていたイベント行事を再開しているが、コロナ禍であらゆる活動が自粛となり、人と人のつながりが希薄化し、地域コミュニティ力の低下が懸念されている。補助金制度の創設は、地区公民館運営補助金と併せて、今後しっかりと検討していきたい。

体育施設

問 昭和55年5月に整備された総合グラウンドは、陸上競技のみならず中学校の体育授業や部活動、少年スポーツ等で盛んに利用されているが、近年は荒れ放題となっている。

問 熱中症の危険度が増すと予想される屋内競技施設より順次、冷房設備を設置し、生徒・児童をはじめ競技に取り組む町民を熱中症の危険から守る考えはないか。



走りやすい総合グラウンドに

答 スポーツ振興くじ補助金を受け、400メートルトラックの表層の入れ替え及び転圧改修など、地表面の整備を補正予算で計上した。

答 屋内体育施設の空調整備には、その整備や運用に多額の費用が必要となるため、令和2年度に小中学校の体育施設に導入した※大型冷風扇の導入を順次進めていきたい。

※大型冷風扇

タンクに入れた水を蒸発させることで、空気を冷やして送風する冷房器具。遠くまで空気を届かせる風力が特徴で、広範囲を冷風で涼しくしたい場合に適している。



しみず ふみお
清水 文雄

パートナーシップ宣誓制度の導入を 町長 今年度中に取り組みたい

問 パートナーシップ制度は、地方自治体が、戸籍上同性であるカップルに婚姻と同等であると承認し、自治体独自の証明書を発行する制度だ。公営住宅への入居が認められ、銀行の融資、病院で家族として扱ってもらえる等、一定の効力が期待できる制度だ。多様性を尊重する町、様々な人が住みやすい町へ、パートナーシップ宣誓制度



を導入する考えはないか。
答 県で有識者会議が開かれ、制度創設に向け調整が行われており、金沢市、白山市、野々市市がパートナーシップ宣誓制度を導入している。全ての人権を尊重し、多様性を認め、偏見や差別のない社会の構築へ制度の必要性は認識しており、今年度中の導入に向けて取り組みたい。

新図書館基本計画

問 現図書館を含む文化会館全体の改修費総額は。

答 約4億6,000万円。

問 概算で建設費32億円の新図書館基本計画の建設予定地は現県営住宅跡地だが、県との協議は。

答 県は令和7年度までに移転建て替えを完了。その後、順次解体し、協議は解体工事前に行う。

問 この事業の今後の進め方について聞く。

答 今年度から2カ年で策定する立地適正化計画の中で、内灘駅周辺整備や図書館などの公共施設の再編を盛り込んだ実施計画を作成し、国の事業採択に向けて手続を行う。手続後に新図書館の基本設計や実施設計、建設工事へと進めたい。議会には、その都度意見を聞く。

その他の質問

問 浜茶屋撤去後の仮称内灘海岸・放水路回遊空間整備構想の概要は。

答 放水路周辺整備と旧浜茶屋撤去後の内灘海岸にぎわい創出を軸に将来像を描く。

問 千鳥台1丁目交差点の信号機を矢印式信号機等にしよう関係機関へ要請せよ。

答 矢印式信号機も含め適切な信号機に変更するよう、改めて津幡警察署に対し要望する。



図書館訪問（白帆台小学校児童）



かわぐち まさみ
川口 正己

田園遊歩道を整備せよ

土地改良区と協議していく 都市整備部担当部長

一般質問



歩きやすい農道に（大根布地内）

問 緑台からハマナスに至るまでの林帯遊歩道は、多くの町民の皆様に使われて利用されている。しかし、向栗崎、鶴ヶ丘東、大根布、北部などの多くの方々は利用がなかなかできない。そこで、田の農道を利用し、多くの人たちが楽しみながら散歩できる田園遊歩道を整備してはどうか。

答 農道を遊歩道として利用することは、白山や立山連峰などの山並みや、田んぼの四季折々の表情を楽しむことができる。ともに、農業を知ってもらうよい機会になる。また、健康づくりの場の提供にもつながり、町民の健康寿命の延伸を図ることが期待される。今後、農道管理者である土地改良区と協議をしていく。

問 兵庫県小野市では、2010年から議会や審議会、自治会などに参画して活躍する女性リーダーを育成することを目的にしたウイメンズ・チャレンジ塾を年間5回開催し、今では、議員定数16人の内7人が女性である。このようなことから、町も女性リーダー育成講座を開催してはどうか。

女性リーダー育成

答 平成29年に策定した第2次男女共同参画推進行動計画では町職員課長以上の女性割合などの数値目標を定めており、今年度では20・7%となるなど、着実に成果を上げている。女性リーダー育成講座の開設は、今後の女性活躍推進のために調査研究したい。



町女性団体連絡協議会 総会

その他の質問

問 森林環境譲与税で林帯遊歩道の街灯や足元灯等が整備できるのか。

答 街灯等の整備は、森林環境譲与税が活用可能か調査研究していく。



いそがい 磯員 ゆきひろ 幸博

災害時は素早い情報提供が必要だ

総務課長 今後調査研究する

問 町長が得る災害時の一次情報を、スマートフォン等への素早い情報提供をすることにより、地域において自助、共助の後押しになることが期待され、町への安心感や政治に対する信頼感も高まる。地震後、町民への情報提供はなされたか。住民にも旅行者にも安心を提供できるデジタルサイネージを各所に配置してはどうか。

答 5月5日に発生した地震は震度3を記録したもので、地域防災計画に基づき、職員が参集し町内の被害状況を確認した結果、被害等が見られず、情報提供は行なっていない。デジタルツールの整備には、環境整備に必要な課題も多いため今後、調査研究を進める。まずは町ホームページやLINE等の情報発信の強化に努めていく。

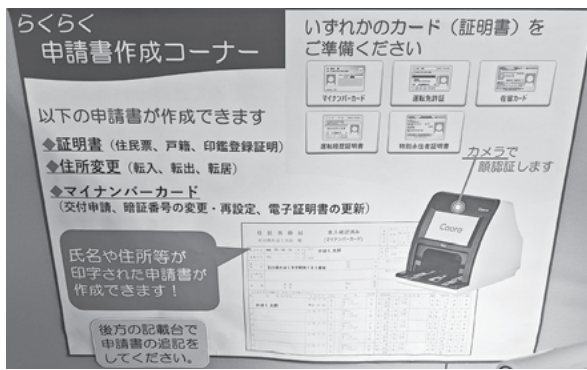


町のLINEで情報発信

行政手続きの利便化

問 行政手続きを行うため、仕事を調整して役場へ足を運ぶ人が多い。役場窓口でのQRコード決済導入や一部申請手続のオンライン化が進み、住民票などのコンビニ交付実現に向けて、いよいよ動き出した。パソコンやスマートフォン、マイナンバーカードさえあれば、もっと手軽に行政手続きができるようにならないか。

答 町では、電子申請メニューの拡充を図りながら、マイナンバーカードや運転免許証による「書かない窓口」の構築も含め現在検討しており、デジタル技術を活用した便利な行政サービスの提供に今後も努めていく。



書かない申請書 (かほく市)

その他の質問

問 海の家撤去に向けた具体的な動きはあるか。

答 県が年度内解決を目指す、手続を進めている。

問 行財政改革への決意を示す、身を切る改革を行う考えはないか。

答 継続的な財源が必要となるため行わない。

問 活動の活発化のため複数の地域おこし協力隊員が必要ではないか。

答 相乗効果が見込まれるため今後検討していく。

問 行政と自主防災会との確実な連携、物資や手続、人的支援体制の整備をせよ。

答 各地区自主防災組織との連絡体制はしっかりと構築されている。

追跡

ありゃ～
どうなったがいね～

定住促進に中古住宅の取得も

定住促進に向けて、対象住宅要件に中古住宅を含める考えはないか。

令和3年6月

恩道 正博

答 弁

前向きに検討

定住促進には空き家の利活用が重要で、マイホーム取得奨励金や三世代ファミリー同居・近居促進事業補助金、そして、空き家利活用事業補助金を整理し、中古住宅の取得に対しても前向きに検討する。

その後

中古住宅の取得も対象とするなど制度を拡充

- マイホーム取得奨励金、三世代ファミリー同居・近居促進事業補助金の対象要件を拡充
- ・中古住宅を対象に追加
 - ・29歳以下の転入・町内転居者に加算金

29	 登録簿情報 [PDFファイル] 203KB	鷗ヶ丘5丁目地内	木造瓦葺2階建て	売買	18,200,000円	受付中	—
28	 登録簿情報 [PDFファイル] 251KB	緑台2丁目地内	木造瓦葺2階建て	売買	12,000,000円	受付中	—

空き家・空き地バンク登録物件一覧

予防接種費用の助成拡充を

新型コロナワクチンとの同時接種が可能なので、同時流行に備えるためにも、まずは多子世帯へのインフルエンザ予防接種費用の助成制度を見直す考えはないか。

令和4年12月

土屋 克之

答 弁

助成回数や対象年齢の拡充を検討

今後は子どものインフルエンザ予防接種費用の助成について、子育て世帯への支援として、助成回数や対象年齢の拡充を検討する。

その後

令和5年度 子どものインフルエンザ予防接種助成回数及び対象年齢を拡充

- 子どものインフルエンザ予防接種の助成について
- ・助成回数を1回→2回に拡充
 - ・助成開始年齢を「1歳～」→「6か月～」に拡大



インフルエンザから身を守ろう

突撃!

街かどインタビュー

いつまでも 伝統芸能の継承を

町の団体シリーズ②0

今回は「向栗崎悪魔祓い保存会」の会長中村勇さんにインタビューしました。



中村 勇さん

◆まず、向栗崎の悪魔祓いの起源についてお聞きします。

○悪魔祓いの始まりは、江戸時代前期に金沢の城下町在住の山伏が当時流行りの疫病退散を祈禱しながら、市中を廻ったのが起源とされています。向栗崎には、昭和初期に金沢市五郎島から伝わり、独自の形態を確立しました。

◆悪魔祓いは向栗崎、五郎島以外ではどこに残っていますか。

○あとは、金沢市の栗崎町、大野町、金石町、山王町などで残っています。それぞれ笛のテンポは違いますが、弥彦ばなどの舞いも少し違います。



悪魔祓い（山伏）

◆どのように継承の行事を行っていますか。

○毎年、秋の収穫大祭に笠をかぶった山伏（悪魔祓い）が錫杖を鳴らし、それから刀を持った天狗面弓を持った般若面、鉞を持った翁面の弥彦ばが笛、太鼓、法螺貝に合わせて演舞し、御神輿の露

払いしながら、向栗崎中を巡行します。

◆今は小学生高学年から中学生までが演舞していますが、昔はどうだったのですか。

○昭和40年頃までは青年団、壮年団がやっていました。私も青年団の頃弥彦ばばをしていました。



神社で演舞する弥彦ばば

◆継承活動はどのような事をしていきますか。

○今、保存会のメンバーは約20人で行っています。そのメンバーで秋の大祭に向けて演舞指導や後継者の育成に努めています。これまでに県の農林業まつりや金沢市公民館大

会にも出演したり、サンセットブリッジの開通式、医科大の創立記念日にも参加しました。



弥彦ばばと笛の子どもたち

◆町や議会に望むことは。

○保存会としては、やはりコロナの影響で3年間大祭も中止しイベントもなかったため演舞の継承や保存会の会計も厳しいため、イベントに多く参加したいです。今年を面を3つ新調しましたが、一つ40万円ほどしました。

◆どうもありがとうございます。

インタビュー 川口 正己

編集後記

令和5年8月15日は終戦から78年になります。

先日、いつものようにテレビ番組「探偵！ナイトスクープ」を見てみると、「人生で一番に後悔していることは何ですか」という街かどインタビューをしていました。94歳の男性は、間髪入れずに「戦争」とおっしゃっていました。続けて、「進学を断念して、やりたかったことを諦めました。今でもずっとずっと後悔しています。」と。何だか胸に刺さりました。

議会だよりにも「街かどインタビュー」コーナーがあります。同じ町内の方々の登場は、毎回楽しみです。〔副委員長 土屋 克之〕

広報対策特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 中村 聡 |
| 副委員長 | 土屋 克之 |
| 委員 | 北川 悦子 |
| 委員 | 川口 正己 |
| 委員 | 西尾 雄次 |

